

産業用汎用電気機器の出荷実績 2018年6月度及び第I四半期(4~6月)

JEMAでは、わが国の重電産業に関する基礎資料のうち、重電機器における産業用汎用電気機器の市場動向等をより早くお伝えし、重電産業の景況を把握して頂くために、JEMA会員独自で実施している重電機器の自主統計を一般に公表しております。

ここに、産業用汎用電気機器の輸出を含む、「6月度」「第I四半期」の出荷実績を公表致します。

6月度の出荷実績

産業用汎用電気機器の6月度出荷実績は763億円(前年同月比96.3%)となり、20ヶ月ぶりの前年同月比減少となった。

(※以下、前年同月比は「同」と略記)

- ・前年同月比としては減少となったものの、中国を中心としたアジア設備投資の活況により、輸出、国内出荷ともに好調な水準が継続している。これまで活況の中心であった、半導体及びFPD(液晶、有機EL)の製造装置向けのうち、FPD(液晶、有機EL)製造装置向けがスマートフォン等の需給サイクルにより減速したが、半導体の製造装置向けは引き続き好調である。

【回転・駆動機器】

6月度の出荷額は306億円(同95.9%)となり、23ヶ月ぶりの同減少となった。

- ・三相誘導電動機(75kW以下)では、9ヶ月ぶりの同減少となった。
- ・汎用インバータでは、17ヶ月連続の同増加となった。
- ・サーボモータ(アンプを含む)では、FPD(液晶、有機EL)の製造装置向けが減速し、23ヶ月ぶりの同減少となった。なお、半導体の製造装置向けは引き続き好調である。

【配電・制御機器】

6月度の出荷額は319億円(同92.6%)となり、5ヶ月連続の同減少となった。

- ・標準変圧器(2,000kVA以下)では、電力向け、電力以外の製造業・非製造業向けが共に増加し、2ヶ月連続の同増加となった。
- ・プログラマブルコントローラでは、FPD(液晶、有機EL)の製造装置向けが減速し、5ヶ月連続の同減少となった。なお、半導体の製造装置向けは引き続き好調である。

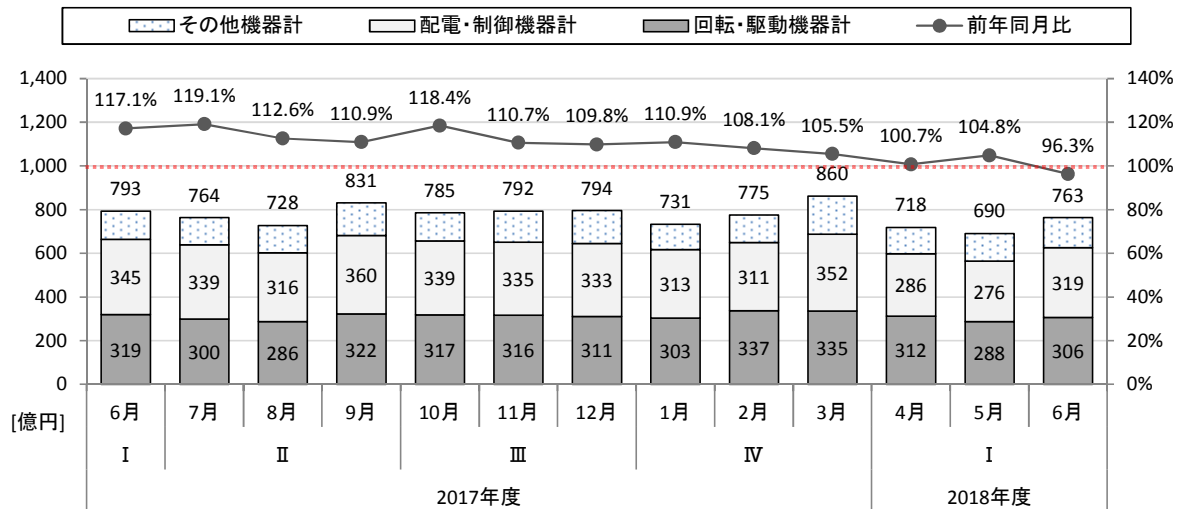
2018年度 第I四半期(4~6月)の出荷実績

2018年度 第I四半期(4~6月)の出荷額合計は2,171億円(前年同期比100.3%)となり、7四半期連続の前年同期比増加となった。

- ・中国を中心としたアジア設備投資の活況により、輸出、国内出荷ともに好調な水準が継続している。これまで活況の中心であった、半導体及びFPD(液晶、有機EL)の製造装置向けのうち、FPD(液晶、有機EL)製造装置向けがスマートフォン等の需給サイクルにより減速したが、半導体の製造装置向けは引き続き好調である。

月別推移

産業用汎用電気機器の出荷実績



産業用汎用電気機器出荷実績月別推移

単位: 億円, %

	2018年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
出荷合計	718	690	763				2,171
前年比	100.7%	104.8%	96.3%				48.4%
回転・駆動機器計	312	288	306				906
前年比	109.5%	111.4%	95.9%				51.1%
配電・制御機器計	286	276	319				881
前年比	91.0%	96.1%	92.6%				44.9%
その他機器計	120	126	138				384
前年比	105.1%	111.4%	107.1%				51.0%

(注)各数値は単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しないことがある。

産業用汎用電気機器出荷統計の凡例

■対象(産業用汎用電気機器)

標準仕様で生産する量産品である産業用汎用電気機器を調査対象としております。

流通は代理店経由が多く、需要先は民需製造業の生産設備を中心に多岐にわたります。

産業用汎用電気機器は、回転・駆動機器、配電・制御機器に区分され、製品ごとの出荷実績額を把握することができます。

■公表の内容

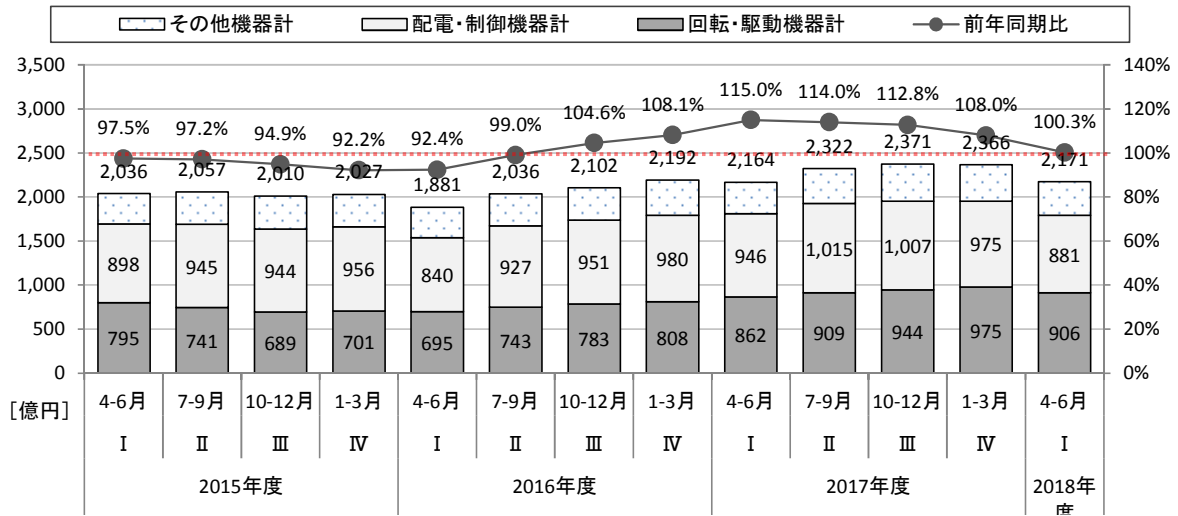
単月の産業用汎用電気機器全体の出荷実績額、主要製品の輸出を把握することで、国内外の市場動向をより早く掴むことが出来ます。また、産業用汎用電気機器の出荷実績では直近の国内外の景況の判断材料として活用できます。

■公表の種類

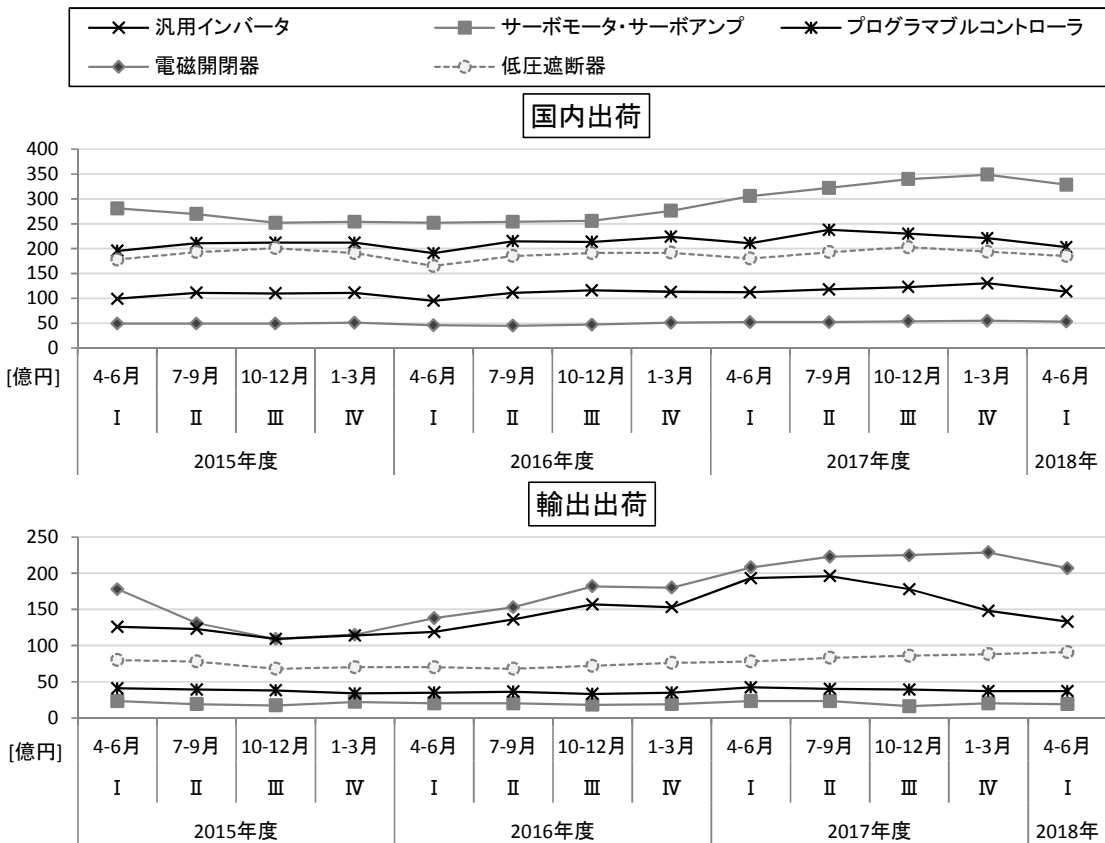
JEMA 会員独自で実施している自主統計を月次で公表致します。

四半期別推移

産業用汎用電気機器の出荷実績



主要機器の出荷実績



本資料に関する弊会問い合わせ先

TEL: 03-3556-5885

重電部 調査統計課